

第44回全日本女子学生剣道優勝大会 要項

1.日 時	1日目 令和7年 11月8日（土） 12時30分 開場 13時45分 開会式 2日目 令和7年 11月9日（日） 9時30分 開始式	□
2.会 場	春日井市総合体育館	
3.主 催	全日本学生剣道連盟 毎日新聞社	
4.後 援	スポーツ庁 （公財）全日本剣道連盟 （公財）日本武道館 愛知県 春日井市 春日井市教育委員会 全日本学連剣友会 愛知県剣道連盟 岐阜県剣道連盟 三重県剣道連盟 静岡県剣道連盟	
5.協 賛	JPロジスティクス NAX JAPAN	
6.主 管	東海学生剣道連盟	
7.試合種目	女子団体試合（5 6 大学対抗）	
8.参加校数 (出場枠)	各地区連盟より割当に従って選出された代表校 5 6 大学 北海道連盟（3）・東北連盟（3）・北信越連盟（3）・関東連盟（1 8）・東海連盟（6）・関西連盟（1 1） 中四国連盟（6）・九州連盟（6）	
9.試合方法	1）各大学 7 名の選手を登録することにより、チームを編成する。 但し、3 名以上に限り 1 チームとして認める。 ※チームが5名に満たない場合の選手の配置について 3 名チームの場合、先鋒・中堅・大将に選手を置く。 4 名チームの場合、先鋒・中堅・副将・大将に選手を置く。 2）試合は 5 人制のトーナメント方式により行う。 3）試合は試合時間を 5 分 3 本勝負とし、勝敗が決しない場合は引き分けとする。 4）団体試合の勝敗は勝者数により決する。勝者数が同数の場合は総本数により決する。 勝者数、総本数が同数の場合は代表者戦によって決する。代表者戦は 5 分 1 本勝負とする。試合時間内に勝敗の決しない場合は延長戦を 3 分ごとに区切り、勝敗が決するまで行う。 5）メンバーの変更は認めない。但し、オーダーの変更は自由とする。 6）試合は、一日目に 1 回戦のみを行い、二日目ですれ以降の試合を行う。	
10.試合規則	全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、同細則、運営要領、並びに、本大会申し合わせ事項に準じて行う。	
11.審判員構成	全日本学生剣道連盟加盟大学卒業生を以て構成することを原則とする。	
12.出場資格	登録試合者は全日本学生剣道連盟加盟大学の学生で、各地域連盟に登録している者に限る。 登録できる回数は 4 回までとし、以下の大学については次のとおりとする。 1）6 年制大学ならびに 6 年制学部学科の学生は 6 回までとする。 2）3 年制短期大学ならびに 3 年制学部学科の学生は 3 回までとする。 3）短期大学の学生は 2 回までとする。 但し、在学中に学生剣道大会以外の各職域大会に出場した者の出場は認めない。	
13.表 彰	優勝・準優勝・3 位（2 校）・敢闘賞（ベスト 8・4 校）	